

## 今治糸山サイクリングターミナル自動販売機（清涼飲料水等）設置事業者募集要項

今治市では今治糸山サイクリングターミナルに自動販売機を設置していただく自動販売機設置業者を募集します。

応募される方は、本募集要項を確認し、各事項をご承知の上でお申し込みください。

### 1 概要及び目的

市有財産を有効活用し、財源確保及び市民サービスの向上を図ることを目的として、飲料自動販売機を設置します。

### 2 設置場所

施設名称	所在地	設置箇所	台数	販売品目	売上手数料率
今治糸山サイクリングターミナル	今治市砂場町 2丁目8番地 1	駐車場① 別紙のとおり	1台	缶・ペットボトルの清涼飲料水等	売上金額の 20%以上 (最低水準)
今治糸山サイクリングターミナル	今治市砂場町 2丁目8番地 1	駐車場② 別紙のとおり	1台	缶・ペットボトルの清涼飲料水等	

### 3 設置の態様

自動販売機の設置は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第238条の4第7項に規定する行政財産の目的外使用許可及び今治市行政財産の目的外使用に関する使用料条例（平成17年条例第64号）第2条に基づくものとします。

＜今治市行政財産の目的外使用に関する使用料条例（抜粋）＞

第2条 使用料は次の表のとおりとする。

摘要

2 自動販売機の使用料については、売上金額の20パーセント以上で市長が定める率。ただし、その使用料が月5,000円に満たない場合は、月5,000円とする。

### 4 設置許可期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

（ただし、公共用としての使用の必要性や使用者の使用状況を勘案して支障がないと市が判断する場合は、当初許可から引き続き令和11年3月31日まで1年ごとに目的外使用許可申請ができるものとします。）

### 5 参加資格要件

当該入札に参加できる者は、次に掲げる要件を全て満たす者としします。

- (1) 当該業務の実施年度において、今治市建設工事競争入札参加資格に関する要綱（平成 17 年今治市要綱第 92 号）及び今治市物品調達等競争入札参加資格に関する要綱（平成 22 年今治市要綱）の規定により入札参加資格者として認定されている者
- (2) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者
- (3) 公告日から落札決定の間において、今治市建設工事指名停止措置要綱（平成 17 年今治市要綱第 18 号）に基づく指名停止措置を受けている期間がない者
- (4) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）の規定による更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）の規定により再生手続開始の申立てがなされていない者。ただし、会社更生法の規定による更生計画認可又は民事再生法の規定による再生計画認可の決定を受けている者を除く。
- (5) 今治市暴力団排除条例（平成 22 年今治市条例第 50 号）第 2 条第 1 号から第 3 号までの規定に該当しない者
- (6) 今治市に本店、支店又は営業所を有し、個人にあつては今治市で継続して 1 年以上事業を営んでいること。
- (7) 市が提示する次の許可条件を遵守できること。
  - ア 関係条例を熟知し、市の指示に従うこと。
  - イ 当該使用の目的以外に施設を使用してはならない。
  - ウ 自動販売機は、市の指定する場所以外に設置してはならない。
  - エ 事前の承諾を得ないで、工作物の設置をしてはならない。
  - オ 使用料は、売上金額（消費税に係る課税業者であるか、免税業者であるかを問わず消費税を含んだ売上金額）に売上手数料率（20%以上の整数、設置希望業者の提案により決定）を乗じた額（当該使用料に 1 円未満の端数があるときは、その金額を切り上げた額）を標準税率に割り戻した金額とする。ただし、その使用料が自動販売機 1 台毎に月 5,000 円に満たない場合は、自動販売機 1 台毎に月 5,000 円とする。
  - カ 毎月 1 回以上売上金の確認を本市の立会いのもとに行い、売上げのあった翌月 10 日までに本市に自動販売機売上計算書（以下「売上計算書」という。）を自動販売機 1 台毎に提出しなければならない。
  - キ 使用料は、売上計算書提出後、市が指定する期日までに納付しなければならない。
  - ク 物品の販売にあたっては、市場価格並（適正な価格）で販売し、また、他人に危害を及ぼす恐れのある物品やその他不適当と認める物品を販売してはならない。

- ケ 自動販売機本体の視認が容易な箇所に社名（店名）、代表者名及び連絡先電話番号を表示しなければならない。
- コ 販売物品の盗難事故及び販売にかかる各種トラブルについては、使用者の責において解決しなければならない。
- サ 自動販売機が故障した場合は、速やかに修理若しくは交換をしなければならない。
- シ 販売物品の空き容器の回収用ごみ箱を自動販売機に隣接して設置しなければならない。また、空き容器の分別回収、リサイクルの推進及び周辺の清掃等、周辺の環境美化に努めなければならない。
- ス 使用期間中に公用若しくは公共用に供するために必要を生じたとき又は許可の条件に違反する行為があると認めるときは、その許可を取り消すことができる。
- セ 許可を取り消した場合において生じた損失については、本市は、一切その補償をしない。
- ソ 納入した使用料は、返還しない。ただし、市長において特別の事由があると認めるときは、利息を付することなく、その全部又は一部を返還する。
- タ 許可を受けて使用する行政財産（以下「使用財産」という。）を他に転貸し、又は担保に供してはならない。
- チ 市長の許可を受けた場合のほか、使用財産の許可を受けた目的以外の使用に供し、若しくは使用財産の原形を変更してはならないこと及び許可を受けて使用財産の原形を変更した場合においては必要に応じ、又は当該使用許可の終了若しくは許可の取消しのときにおいて原形に回復させることができる。
- ツ 使用者は、善良な管理者の注意をもって使用するものとし、使用財産を故意又は重大な過失により荒廃させ、損傷し、又は滅失し、その他使用許可条件に違反する行為があったときは、セの規定によりその許可を取り消すほか、市長は、その損害の賠償を請求することができる。ただし、原状に回復したときは、その損害賠償義務を免除することがある。
- テ 電気の費用は、本市が負担するものとするが、使用者は環境に配慮した節電タイプの自動販売機を使用するよう努める。
- ト 使用者が使用財産を返還する場合において、当該使用財産に投じた改良、修繕その他の費用は、市長に対して請求することができない。
- ナ 使用者は施設管理者と常に連絡調整をしなければならない。
- ニ 当該使用許可について疑義が生じた場合は、本市の解釈による。

## 6 応募申込書等の配布

- (1) 期 間 令和8年2月4日（水）から令和8年2月26日（木）まで
- (2) 場 所 今治市別宮町1丁目4-1  
今治市役所第1別館6階 サイクルシティ推進課  
自転車活用推進係（Tel0898-36-1547）
- (3) 方 法 配布場所で直接受け取る。もしくは今治市（サイクルシティ推進課）  
ホームページからダウンロードすること。

## 7 応募申込書等の提出

応募される方は、応募申込書等を提出してください。

- (1) 提出期限 令和8年2月26日（木）午後5時まで
- (2) 提出場所 上記「6 応募申込書等の配布」の（2）と同じ
- (3) 提出書類

	提出書類	法人	個人
①	応募申込書	○	○
②	誓約書	○	○
③	設置する自動販売機のカatalog	○	○

- (4) 提出方法 提出日に必要な書類を提出場所に直接持参するものとする。  
※郵送、電話、ファックス、インターネットによる受付は行わない。

## 8 応募資格の確認等

提出された書類により応募資格の有無を確認し、令和8年3月3日（火）までに申請者あてに通知書を発送いたします。また、当該結果の通知後であっても、不正等が判明した場合には応募資格を取り消します。

## 9 使用料（売上手数料率）提案書の提出

- (1) 日 時 令和8年3月9日（月）午前11時30分
- (2) 場 所 今治市別宮町1丁目4-1 今治市役所第1別館8階 181 会議室
- (3) 提出方法 持参による

## 10 設置予定業者の決定等

### (1) 決定方法

提案の内容の評価は、「売上手数料率」により行う。「売上手数料率」については、売上金額の20%以上で、かつ、最も高い率をもって提案した者を設置予定業者とする。提案された「売上手数料率」の最高提案者が2者以上あるときは、当該提案者によるくじ引きにより決定する。参加者が1者の場合も提案は行うこととする。

(2) 設置予定業者の公表

選考結果は今治市（サイクルシティ推進課）ホームページにおいて、設置予定業者の決定状況を掲載するとともに、全ての申込者に結果を通知する。

(3) 応募の無効

ア 応募資格要件を欠いている者が応募した場合。

イ 指定期間内に応募書類等が提出されなかったもの。

ウ 応募申込書等の氏名、押印その他必要な箇所について、誤字又は虚偽の記載等があるもの。

エ その他応募要項の規定に関する条件に違反したもの。

11 設置機種等の要件

(1) 外形寸法（本体及び回収ボックスを設置した際の大きさ）

1. 80m（幅）×1.00m（奥行）×2.00m高さを上限とすること。

(2) 形状・デザイン（外観色を含む）等

庁舎（公共施設）に設置することを踏まえ、周辺環境に害する恐れのないこと。

(3) 環境に配慮した対策

消費電力の低減等の技術を導入した省電力・省エネ機能搭載型、ノンフロン対応型をはじめ、センサー設置による自動点灯・消灯等の環境対策機能を備えること。

(4) 耐震対策等の安全対策

施設の躯体等に負担がかからない方法で、耐震対策（転倒防止策）等を施し、安全に十分配慮し設置すること。

(5) 販売品目

清涼飲料水（お茶・水・ジュース・紅茶及びこれらに類する品目）とし、酒類（ノンアルコール飲料を含む。）は販売しない。夏季・冬季と、商品については一部変更すること。

(6) 販売品の容器

缶、ビン、ペットボトル、紙パック等密閉式の容器のいずれも使用可能とすること。

(7) 容器回収ボックスの設置

自動販売機に併設し、容器の種類ごとに容器回収ボックスを設置し、設置事業者の責任で適宜回収し、関係法令等に基づき適切にリサイクルする。なお、回収ボックスの種類・形状については、今治市と協議すること。

(8) 販売価格

標準販売価格（市価）を上限とすること。

12 問い合わせ先

〒794-8511 今治市別宮町一丁目 4-1 第1別館 6階サイクルシティ推進課  
自転車活用推進係（TEL0898-36-1547）